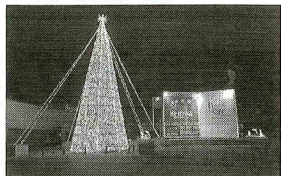


## 高さ15メートルの巨大ツリー設置し地域住民とふれ合い



信和建設  
(大阪府大阪市)  
前田裕幸社長(45)

毎年恒例となった信和建設(大阪府大阪市)の巨大クリスマスツリーの設置場所がお披露目まで明かされないため「神出鬼没の巨大ツリー」として知られる。



▲高さ15mの巨大なクリスマスツリー

地元では、クリスマス

万個という巨大なツリー

だが、今年は、同社夕

シーズンのサプライズとして親しまれているようだ。昨年は、11月23日から12月25日までの約1カ月間、神戸市の六甲アイランドに登場した。高さは15m、LED照明は6

1。今年は「雪の結晶」をモチーフに色とデザインが刻々と変化し、来場者を楽しませたという。

信和建設のクリスマスツリーイベントは今年で9年



▲雪合戦をする子どもたち

建設現場に設置してきたが、今年も、同社夕

ループが運営する「ホテルプラザ神戸」のある六甲アイランドが舞台となった。「六甲アイランドの活性化につ

なげたい」という同社の願い通り、地域の振興会や自治会の人々も参加し、おおいに喜んだという。12月22日・23日には特別イベントも実施。例年近隣の子どもたちが好評の、人工降雪機を使った「雪遊びコーナー」を設けた。さらに屋台やビンゴ大会、ゴスペルコンサートなどを行い、社員総出で焼きそばや豚汁、フランクフルトなどを振る舞い、地域の人々とのふれあいを行った。